

## 議会基本条例部会

### 1 目的

大木町議会基本条例の制定※

### 2 進捗状況

2年以内(平成25年4月まで)に条例案を完成させるべく日夜奮闘中です。日頃より法律や条例を作成したくない議員集団であるため、慣れない法律用語を勉強しながら、わかり易い文言になるよう頑張っています。

すでに4回会合を重ねていますが、期限内に完成するか不安です。大変重要な仕事ですが、年度内までに素案を作成し、詳細検討に入ります。



※議会基本条例  
首長らが条例案を説明し、議員は質問するだけという地方議会のあり方を見直し、活発な論議を促すのが目的。分権の進展に伴い、議会の責任が大きくなった現実を見据えた条例である。

## 大木町景観・まちづくり部会

### 1 目的

個性ある大木町らしい景観・風景と住みよいまちづくりを目指して掘割を生かした景観保護や土地利用計画を提案していきたい。

そのため、平成24年末までに町民参加のワークショップを開催して議会として提案できることを探る。

### 2 進捗状況

ワークショップが成功するように準備会では真剣な会合を重ねています。ワークショップは全部で4回を予定しています。

募集要項は広報をご覧ください。ご参加お待ちしております。次回はワークショップの状況報告します。

「景観条例」は、久留米市では制定され、柳川市では審議中です。



福岡県景観整備機構を招いてのワークショップ準備会風景



掘割再生の工事状況



大藪三島神社楼門(町指定文化財)



耕作放棄地

## 議会活性化検討委員会活動報告

### 大木町 合併処理浄化槽 維持管理等 検討委員会

現在、大木町は公共下水道がなく合併処理浄化槽の設置を推進しておりますが、その契約は各設置者と業者間であり、設置工事から維持管理までが個人任せとなっております。

適正な工事施工や維持管理について住民からの不安の声が寄せられており、それらの諸問題の解決策を検討する委員会が立ち上がりました。町長への最終答申の時期は平成24年の5月頃で月1回の割合で検討会が開催されます。参加者は以下のとおりです。

大木町環境衛生協議会 3名、大木町議会議員 4名、有識者 3名、一般公募 5名、環境課(事務局) 3名の以上18名です。

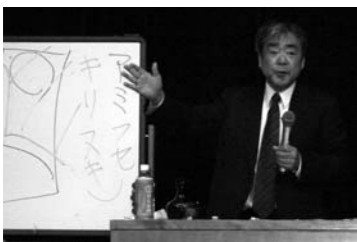
### 議会報発行特別委員が、 わかりやすい「議会だより」を 作るために勉強してきました。

平成23年11月22日(火)福岡県自治会館大会議室において、町村議会広報研修会が開催されました。

講師 城市創エディターが、午前中は「議会だより作成のポイント」を、午後は、各町村が発行した議会報を題材にされました。大木町は8月に発行した「おおいき議会だより」を使って、写真のとり方からレイアウト、構成や編集の仕方、著作権などについて、わかりやすくご指導いただきました。

皆さまも議会だよりを読んで感じたことをお寄せいただければ幸いです。

(編集委員より)



わかりやすく説明される講師



講習を受ける議会報発行特別委員6名

### 町民が読みたくなる議会報を目指して

#### 佐賀県吉野ヶ里町・熊本県益城町に学ぶ

大木町議会報発行特別委員会としては、創刊以来、初めての視察研修に行ってきました。

百聞は一見にしかず、編集委員にとっては、実り多い視察研修となり、町民に読んでもらえる「議会だより」を目指します。

#### 吉野ヶ里町の概要

人口約1万9千人「人と緑と弥生の歴史が結び合う笑顔あふれる」わのふるさと」をめざした新しいまちづくりの実現を目指している。

#### 吉野ヶ里町の議会報編集要旨

議会広報編集特別委員 7名(議員定数15名)  
編集は一般質問における質問、答弁を主体として構成し、議案についても質疑を中心に掲載されていた。議員中心の編集作業で、全16ページが基本。

発言者は、質問・討論の要旨を議会終了後5日以内に1ページ以内にとりまとめ、写真とともに提出すること。提出されない場合は掲載しない。議員全員がパソコン操作ができることとした。

#### 益城町の概要

人口約3万3千人、「誇り」「しあわせ」「愛」のあふれるまちづくり」を基本理念とし、将来、水とみどり豊かで人安らぎ「夢」が創造できるまち、さらにはみなさんの笑顔と愛情あふれるまちの実現を目指している。

#### 益城町の議会報編集要旨

議会広報編集特別委員 6名(議員定数18名)  
編集委員長は、住民に読んでもらえるために最大限努力されているとの言葉が、印象に残るほど熱心でした。平成17年には町村議会広報全国コンクールでデザイン部門奨励賞を受賞されています。議員中心の編集作業で、全16ページが基本。

議会広報編集の年間予算が研修費用を含め、50万円(製本代別)。  
毎年、議会広報視察研修を実施されていた。

